

令和2年度法人事業計画

旭川菁莪会

1. 運営方針

保育所型認定こども園旭川蘭契こども園、幼保連携型豊岡蘭契認定こども園の他にオーキッド保育園（小規模）の三園を運営するに当たり、待機児童解消及び保護者の生活スタイルの支援という重責を担いながら、経営の透明性を図り、事業展開と経営強化を計りたい。

乳児人口の減少に反比例して、こども園、保育所、小規模保育所等、保護者は施設を選び子どもの将来に繋げ選択している。このような情勢の中で子育ての原点を再確認しながら事業を遂行していきたい。

2. 事業内容

○ 保育所型認定こども園旭川蘭契こども園事業

- ・ 放課後児童クラブ事業
- ・ 特別支援保育
- ・ 幼稚園型一時預かり保育

○ 幼保連携型豊岡蘭契認定こども園事業

- ・ 一時預かり保育事業
- ・ 地域子育て支援拠点事業
- ・ 幼稚園型一時預かり保育
- ・ 特別支援保育

○ オーキッド保育園事業

- ・ 0歳～2歳までの19名の乳児の保育

令和 2 年度事業計画

旭川蘭契こども園

1. 運営方針

保育所型認定こども園として改訂保育指針に基づき、年齢や個々の成長に応じた保育計画を策定し、より良い環境を整え、毎日の生活が充実したものとなる様、また多様な保育ニーズへの対応の一つとして、今年度も満3歳以上の保育に欠けていないお子様を一号認定対象児(9名定員)として順次お預かりができる様保育士の幼稚園教諭第二種免許取得等、専門知識の習得や保育技術を身につけるための園内外研修(キャリア・アップ研修他)に参加し、資質向上をはかり、次代を担う幼児の養護と教育及び保護者支援にあたる。

併設5年目を迎える放課後児童クラブとともに新制度移行6年目の見直しと、昨年10月からの3歳児以上の保育料無償化実施による動向も見据えながら、地域内外の保護者の要望に応じて行きたい。

2. 保 育

◆ 目 標

- ・思いやりがあり感謝の気持ちが持てる子
- ・善悪の判断ができる子
- ・自分の考えや思ったことを発表できる子
- ・工夫創造探求する心がもてる子

3. 保育内容

- ◆ 子ども・子育て支援法に基づき認定こども園法及び児童福祉法による年齢個人別年間保育計画を作成し、月別の目標をたて週案・月案による保育を行う。
- ◆ 日々の園での子どもたちの生活を理解してもらうため、行事や食育の様子等を掲示したり、毎月園だより・クラスだよりを発行する。又参観日や懇談会を設け保護者との確認共有をはかる。地域の乳幼児との交流のため月一回の開放日を設ける。
- ◆安全管理
災害時対策のため月一回の火災避難訓練と年二回の地震避難訓練に加え水害ハザード・レベル改訂に伴い洪水避難訓練も年に一回行う。
- ◆健康管理
・年二回嘱託医による歯科検診を行う。
・年二回嘱託医による健康診断を行う。
・年四回身体測定を行う。
・年一回学校薬剤師による環境衛生検査を行う。
・市感染症サーベランスに協力し地域的な動向の共有・把握に努める。

4. 乳幼児の受入状況

◆ 園児組編成 【定員 100 名】

令和 2 年度

年 齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	特別支援児	合 計
組 名	もも	たんぽぽ	ちゅうりっぷ	ひまわり	さくら	ばら	つくし	7 組
一号認定				0	1	2		3 名
二・三号認定	4	15	19	15	18	18	2	91 名
合 計	4	15	19	15	19	20	2	94 名

令和 2.3.21 現在

6. 職 員 構 成

園 長	1 名
主幹保育教諭	1 名
副主幹保育教諭	1 名
保育教諭	19 名
看護師	1 名
栄養士兼給食責任者	1 名
調理員	3 名
用務員	1 名
事務主任	1 名
事務員	1 名
保育／児童クラブ支援員	2 名
嘱託医	2 名
嘱託薬剤師	1 名
合計	35 名

7. 賃 金

- ・ 通常経費は保育給付費と保護者からの保育料及び市費助成金でまかなう。

令和 2 年 度

年間行事及び実施事項予定表

月	日	曜	行事及び実施事項	月	日	曜	行事及び実施事項
4	2	木	新しいお友達を迎える会	1 1	中旬		陵雲小学校交流会
	1 7	金	身体測定		2 6	木	内科検診
5	1	金	こどもの日の集い		2 7	金	歯科検診
5	1 6	土	親子遠足／父母懇談会	1 2	1 6	水	おもちつき会
6	6	土	北海道音楽大行進参加		1 7	木	春光小ふれあい活動
	2 5	木	内科検診		2 5	金	クリスマス会
	2 6	金	歯科検診		2 8	月	身体測定
7	1 8	土	夏祭り	1	1 4	木	未満児参観日（クラス別保育）
8	2 1	金	身体測定		2 1	木	かるた大会（以上児参観日）
9	1 2	土	第 4 1 回運動会	2	3	水	節分
	2 5	金	小遠足		5	金	冬まつり見学
	3 0	水	ジョギング会		1 3	土	父母懇談会／地域支援講座
1 0	1	木	収穫祭（以上児参観日）	3	3	水	ひな祭り
	8	木	未満児参観日（クラス別保育）	3	1 0	水	身体測定
1 1	1 4	土	お遊戯会		1 3	土	卒園式

その他

- ・一年中戸外遊びを中心とした保育を行い、又はだし保育を実施し足の指や土踏まずの発育を促しています。
- ・5月～9月まで菜園活動を行い、野菜の栽培過程（種苗植え・草取り・収穫）を通じて育てる喜びと、食べる満足を味わいます。
- ・毎週第3三水曜日に火災・避難・消火訓練を実施します。（その他洪水訓練年2回）
- ・園開放を5月～2月の間、毎月第2水曜日（10：00～11：00）に行います。

令和2年度 事業計画

旭川蘭契放課後児童クラブ

1. 運営方針

「子どもが心身共に健康で、人として尊重される環境の中に生活する」ことを基本方針とし、共働きやひとり親家庭、又は病気や介護等で日中子どもを養育できない家庭の児童にとって、放課後や小学校休業日等の毎日の生活が充実したものとなる様、環境を整え、次世代の健全育成と地域的交流支援に努める。

2. 目 標

- ・ 思いやりがあり感謝の気持ちが持てる子
- ・ 善悪の判断ができる子
- ・ 自分の考えや思ったことを発表できる子
- ・ 工夫・創造・探求する心が持てる子

3. 内 容

- ◆ 同敷地内で同法人が併設運営する旭川蘭契こども園や、近隣の小学校と連携することにより、上記方針と目標の一貫した達成を図る。
- ◆ 園庭、運動場におけるスポーツ等、集団での遊びや様々な活動による体力・健康の増進とともに、読書等によって情緒の安定を図り、目的や意欲、興味・関心を主体的に持ち、粘り強く仲間と協調し取り組む力や姿勢を育む。
- ◆ 児童への遊びの指導、計画や、宿題等学業への補完が充分に行えるよう、従事する職員は必要な知識と技能の修得、維持、研鑽のための研修会に参加する等し、質の向上に努める。
- ◆ 感染症予防等の健康衛生管理や安全管理・事故防止に努め、日常の連絡の他、月一回及び必要に応じたお便りを発行する。また規程に準じ、事故対応・苦情処理・虐待防止等諸事項に関する記録を適宜作成し、保護者、医療関係者、学校市諸機関との連絡・情報交換を行い、利用児童の健全育成への連携がとれるよう整備する。
- ◆ 災害等緊急時に備え、防火避難訓練を年に二回以上実施する。

4. 専用区画の面積

64.55㎡	(児童一人当たり)	2.39㎡
--------	-----------	-------

5. 開所日数

285日

(開所日数の内訳)

平日	土曜日	日曜日・祝日	春期休業期間	夏期休業期間	冬期休業期間
204	49	0	5	13	14

6. 開設時間

- ・ 小学校の授業の休業日 1日につき8時間以上
- ・ 小学校の授業の休業日以外の日 1日につき3時間以上

7. 運営費用

支援の提供に対する利用児童(一人分)保護者支払額

- (1) 入会登録料 登録時 10,000円
- (2) 傷害保険料 年額 1,599円
- (3) 基本利用料 月額 3,500円
- (4) 児童クラブ費 月額 2,000円
- (5) 土曜のみ 月額 2,000円
- (6) 長期休業 月額 7,000円
- (7) 行事参加費 交通費等実費相当額随時徴収
- (8) 延長利用料 月額 2,000円

開所時間前(学校終了時~14時00分)

開所時間以降(18時00分~18時30分)

利用随時申込可能

上記以外、「旭川市放課後児童健全育成事業補助金」等で賄う。

8. 利用人数

児童数	学年	人数	備考
	1年生	8人	
	2年生	13人	1人、長期利用
	3年生	7人	1人、長期利用
	4年生	7人	2人、長期利用
	合計	35人	

9. 放課後児童支援員名簿

氏名	保有する資格・免許等	雇用形態	区分
佐藤 剛	保育教諭、社福主事、児童支援員	常勤	放課後児童支援員
橋本 由美子	保育教諭、児童支援員	常勤	放課後児童支援員
佐藤 ゆりか	児童支援員、子育て支援員	常勤	放課後児童支援員
田澤 悦子	子育て支援員、看護師	非常勤	補助員

令和2年度年間行事予定

月	日	曜日	行事及び予定事項
4	上旬		歓迎会(おやつパーティー)
5	下旬	土	小遠足
6	上旬	土	ユネスコ協会 どんぐり苗植え参加
6	中旬	土	クッキング
7	下旬		社会見学
8	上旬		サイバル見学
8	中旬		お泊り会
9	中旬	土	運動会 参加
9	上旬	土	ユネスコ協会 ミズナラ植樹参加
10	上旬	土	小遠足
12	25	金	クリスマス会
1	冬休み中		スタルヒン球場冬期チューブ滑り
1	下旬		かるた大会(百人一首)
1	下旬	土	総合型地域スポーツクラブ上川ネットスポーツイベント参加
2	上旬	土	冬まつり見学
2	下旬	土	旭山動物園冬期見学

- * 動物園見学や科学館見学等の諸費用は別途徴収する。
- * 詳細につきましては、行事前にお知らせします。
- * ボランティア活動として地域のゴミ拾いを予定しています。

日祭日の他に・・・8月13、14日
12月30日～1月4日
3月30、31日

令和2年度 事業計画

幼保連携型豊岡蘭契認定こども園

1. 運営方針

3才以上児の保育料の無償化に伴い、当年度は、2号3号認定の園児には標準時間11時間保育と短時間8時間保育、1号認定の園児には幼保一体化の幼稚園型4時間保育を設定している。保育時間の区分の差の中で乳幼児が安心・安全で楽しく過ごせるため、全体及び個々人の保育計画に添って、心身ともに健康な人格を育成する事と、保護者が安心して当こども園に園児の教育・保育を委ねられるよう保育教諭及び他の職員との連携を密にして教育・保育の向上に当たりたい。

2. 教育・保育

◆ 目 標

- ・思いやりがあり感謝の気持ちがもてるこども
- ・善悪の判断ができるこども
- ・自分の意志を発表できるこども
- ・工夫創造探求できるこども

3. 教育・保育内容

- ◆ 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき年間年齢別指導計画を作成、月別の目標をたて、個人の発達・成長にあわせて月案・週案・日案による教育・保育を行う。
- ◆ 日々の保育園生活を理解してもらうため、園だより・クラスだよりの発行、その日の保育内容の掲示、クラス編成は同年齢別、保育は異年齢・同年齢の形態をとる。乳児・特別支援児には毎日連絡帳のやりとりを行う。又、参観日を設け保護者に保育園生活を観てもらい意志疎通を計る。又、保護者の要求、就労形態の多様なニーズにより、幼稚園型・標準時間・短時間・延長の形態で教育・保育の形態で保育を行う。
- ◆ 安全管理
 - ・災害発生時に備え、月1回の避難訓練を実施する。
 - ・事故防止のための委員会を設置しマニュアルの整備、並びに事故発生時の状況把握・分析を行い、事故防止に取り組む。
 - ・緊急時における対応、緊急連絡手段についての体制を整備し災害に備える。

◆ 健康管理

- ・ 年2回嘱託医による歯科検診を行う。
- ・ 年2回嘱託医による健康診断を行う。
- ・ 年4回身体測定を行う。
- ・ 年2回学校薬剤師による保育環境について点検する。

4. 保護者及び地域との交流

◆ 一時預かり事業

◆ 地域子育て支援拠点事業

◆ 地区社会福祉協議会と連携し高齢者宅訪問

5. 入園児状況

◆園児組編成	定員	1号認定	9名
		2号3号認定	90名

令和2年4月1日園児数（R2.3.16現在）

1号

3歳児	4歳児	5歳児	特別支援児	合計
1	1	2	1	5

2号3号

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	特別支援児	合計
もも	たんぼぼ	ちゅうりっぷ	ひまわり	さくら	ばら	つくし	
8	14	16	23	23	20	2	106

6. 職員構成

園長	1名	副園長	1名
主幹保育教諭	1名	副主幹保育教諭	2名
保育教諭	23名	子育て支援員	3名
事務員	2名	栄養士・調理員	2名
用務員	1名		
嘱託医	2名	嘱託学校薬剤師	1名

7. 運営資金

- ・ 通常経費は保育料、教育・保育給付費、市費補助金でまかなう。

令和2年度 年間行事予定 及び 実施事項

月	日	曜日	行事及び実施事項	参加者
4	1	水	新しいお友達を迎える会	新入園児・年少児～年長児・新入園児の保護者
5	23	土	親子遠足	1歳児～年長児・保護者
	23	土	保護者懇談会	全園児・保護者
6	中旬		健康診断・歯科検診	全園児
6	15～19		参観日(クラス別保育)	全園児・保護者
	下旬		社会見学	年長児
7	18	土	夏祭り	年中児・年長児・保護者
9	5	土	運動会	1歳児～年長児・保護者・小学生
	16	水	小遠足	1歳児～年長児
10	13	火	収穫祭	年少児～年長児
11	7	土	お遊戯会	全園児・保護者
	中旬		健康診断・歯科検診	全園児
12	1	火	餅つき	年中児・年長児・祖父母
	25	金	クリスマス(クラス別保育)	全園児
1	22.25.26	金、月、火	参観日(クラス別保育)	年少児～年長児・保護者
2	3	水	節分	2歳児～年長児(0・1歳児は各クラス)
	上旬		冬まつり見学	年中児・年長児
	13	土	参観日(クラス別保育)	0歳児～2歳児・保護者
	13	土	保護者懇談会	0歳児～2歳児・保護者
	20	土	保護者懇談会	年少児～年長児・保護者
3	3	水	ひな祭り	2歳児～年長児(0・1歳児は各クラス)
	12	金	卒園式	卒園児・2歳児～年中児・卒園児の保護者

その他

- ・毎月月末にはお誕生日会を実施
- ・毎月第4木曜日には火災・避難・消火訓練を実施
- ・身体測定を年4回実施(4月、8月、12月、3月)
- ・6月の参観日は中旬に「参観日週間」を設定。各クラスの曜日は決まり次第お知らせします。
- ・連携施設オーキッド保育園と交流をもちます
- ・10月中旬、地域交流で年長児は、東部まちづくりセンター主催のイベントに参加予定
- ・年長児は小学校と連携を予定しています。又、社会福祉協議会と連携し、地域の高齢者との交流を計画しています。

※予定表の変更・決定がある場合は、園だよりでお知らせしますので確認するようお願いします。

令和2年度 事業計画

オーキッド保育園

○運営方針

0歳から2歳児までの乳児を保育する定員19名の小規模保育園として、生命の保持と安全の為、養護を中心とした保育に重点をおき、入園している乳児が笑顔で遊びよく食べよく眠れる環境を構成し、就労している保護者も不安なく職場に向かい、お迎えの時には笑顔のお子様を引き渡しできるように努力したい。

○保育目標

- ・落ち着いておだやかに過ごせる子
- ・おともだちとなかよく遊べる子
- ・体をつかって元気に遊べる子
- ・何にでも興味をもてる子

○保育内容

- ◆保育指針にもとづき、一人ひとりの発達や発育を踏まえてクラス別、個別の指導計画をたてて保育する。
- ◆日々の保育園生活を理解し、家庭と連携してもらうため毎日の連絡帳や毎月のお便りを発行する。クラス懇談や個人面談を行い、育児相談に応じていく。
- ◆食育
野菜の栽培やクッキングを通し、作って食べる楽しさに触れるようにする。
- ◆安全管理
災害予防のため、月1回の避難訓練と園児に向けた防犯指導を行う。
- ◆健康管理
年2回の嘱託医による健康診断・歯科検診を行う。
また、園児に向けた衛生指導を行う。
- ◆遊び
 - ・リズム遊びでは音楽の心地よさを感じながら表現し、また運動遊びを行い、基本的な身体能力を伸ばす。
 - ・戸外遊びでは自然に触れ、行事等を通し季節感の感じられる保育を行う。
 - ・発達に合わせた手作りおもちゃ等で指先の巧緻性を促す。
 - ・ふれあい遊びで、人と触れ合う心地よさを知り、

仲介されながら様々な関わりの遊びを楽しめるようにする。

- ・水、砂、粘土等五感をつかった遊びを楽しんで行う。
- ・絵本や応答的関わりの中でコミュニケーションの基礎を培い、語彙数を増やす。

◆生活

- ・発達にそった身の援助を行い、生活リズムを整えながら健康に過ごせるようにする。また、自立にむけて気持ちを育てていく。
- ・保育者の応答的な関わりのなかで、安心と信頼感を育てていく。

入所児童数及び職員数

令和2年3月14日現在

年 齢 (歳児)	児童数 (名)	保育士数 (名)	備 考
0	2	1	
1	8	2	
2	5	1	
フリー保育士		4	
合計	15	8	

令和2年4月1日予定数

園 長	1 名
副主任保育士	1 名
保 育 士	7 名
栄養士兼給食員	1 名
職員数合計	10 名

令和2年度 年間行事予定 及び 実施事項

オーキッド保育園

月	日	曜日	行事及び実施事項	対象児	参加(観)者
4	3	金	新しいお友だちを迎える会	新入園児	保護者
5	1	金	こどもの日のつどい	全園児	
	18~20		保護者懇談会	全園児	保護者
6	中旬		健康診断・歯科検診	全園児	
	下旬		個人懇談	全園児	保護者
7	11	土	夏まつり	全園児	保護者
9	8	火	小遠足	1歳児~2歳児	
11	中旬		健康診断・歯科検診	全園児	
	17	火	参観日	0歳児	保護者
	18	水	参観日	1歳児	保護者
	20	金	参観日	2歳児	保護者
12	25	金	クリスマス発表会	全園児	保護者
1	13	水	おもちつき	全園児	
	下旬		個人懇談	全園児	保護者
2	3	水	節分	全園児	
	15~17		保護者懇談会	全園児	保護者
3	3	水	ひなまつり	全園児	
	16	火	送る会	卒園児・1歳児	保護者

※予定の変更がある場合は随時お知らせします。